



2026年8月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 堀 場 製 作 所
代表者名 代表取締役社長 足 立 正 之
(コード番号6856 東証プライム市場)
問合せ先 総 務 部 長 堀 井 愛 士
(T E L . 0 7 5 - 3 1 3 - 8 1 2 1)

剰余金の配当（中間配当）の実施及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年8月7日開催の取締役会において、2026年6月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を決議しました。

また、2026年5月14日に公表しました2026年12月期通期の配当予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 剰余金配当（中間配当）の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026年5月14日公表)	前年同期実績 (2025年12月期)
基 準 日	2026年6月30日	同左	2025年6月30日
1株当たり配当金	150円	同左	80円
配当金総額	6,303百万円	—	3,359百万円
効力発生日 (支払開始日)	2026年8月31日	—	2025年9月1日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 年間配当予想の修正の内容

	年間配当金（円）		
基準日	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2026年5月14日公表)	150	340	490
今回修正予想		640 (普通配当210円) (特別配当190円) (記念配当240円)	790 (普通配当360円) (特別配当190円) (記念配当240円)
当期実績	150		
(ご参考) 前期実績 (2025年12月期)	80	370	450

3. 配当予想修正の理由

当社では、株主の皆様への利益配分について、配当性向を、連結純利益の30%を目途としつつ、投資機会と資金状況等を総合的に勘案し、特別配当や自己株式の取得を機動的に実施することを基本方針としています。

本年5月に当社の株式時価総額が1兆円を突破しました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。つきましては、平素よりご支援を賜っております株主の皆様に感謝の意を表すため、総額約100億円、1株当たり240円の時価総額1兆円記念配当を実施することとしました。あわせて、当期の業績見通しを上方修正したことを踏まえ、当期の普通配当金予想を60円増額しました。

これらの結果、年間配当金予想を前回予想から1株につき300円増額し、1株当たり790円（中間配当金150円、期末配当金640円）と修正しました。

4. その他（株主還元方針の変更）

同日開催の当社取締役会において、2027年12月期より、株主還元の方針を、「配当性向を、連結純利益の30%を目途としつつ、投資機会と資金状況等を総合的に勘案し、特別配当や自己株式の取得を機動的に実施する」から「配当性向を、連結純利益の40%を目途としつつ、投資機会と資金状況等を総合的に勘案し、特別配当や自己株式の取得を機動的に実施する」に変更することを決議しています。

以 上